

- | | | |
|------------------|---------------|------------|
| ①〔三国同盟〕 | ⑩〔南満州鉄道〕 | ⑱〔ウィルソン〕 |
| ②〔三国協商〕が対立 | ⑪〔米〕 | ⑲〔ワシントン〕会議 |
| ③〔バルカン〕半島 | ⑫〔米騒動〕⑬〔1919〕 | ⑳〔日英同盟〕 |
| ④〔サラエボ〕事件 | ⑭〔ベルサイユ〕条約 | ㉑〔五・四〕運動 |
| ⑤〔第一次世界大戦〕 | ⑮〔民族自決〕 | ㉒〔三・一独立〕運動 |
| ⑥〔レーニン〕 | ⑯〔ワイマール憲法〕 | ㉓〔ガンディー〕 |
| ⑦〔シベリア〕出兵 | ⑰〔国際連盟〕 | |
| ⑧〔ソビエト社会主義共和国連邦〕 | | |

★バルカン半島の位置をチェック

★山東省の位置をチェック

Q1 連合国側

Q2 日本が、ドイツの権益を受け継ぐ内容に調印を拒否

Q3 不参加, 理由…国内の(議会の)反対で。

ベルサイユ条約 1919(大正8)年

- 国際連盟の設立
- ドイツは、すべての植民地を失う。軍備を縮小する。巨額の賠償金を支払う。
- 日本は、ドイツの中国での権益を受けつぐ。ドイツに属する諸島(南洋諸島)も統治する。→中国は調印を拒否

↑資料集 P168

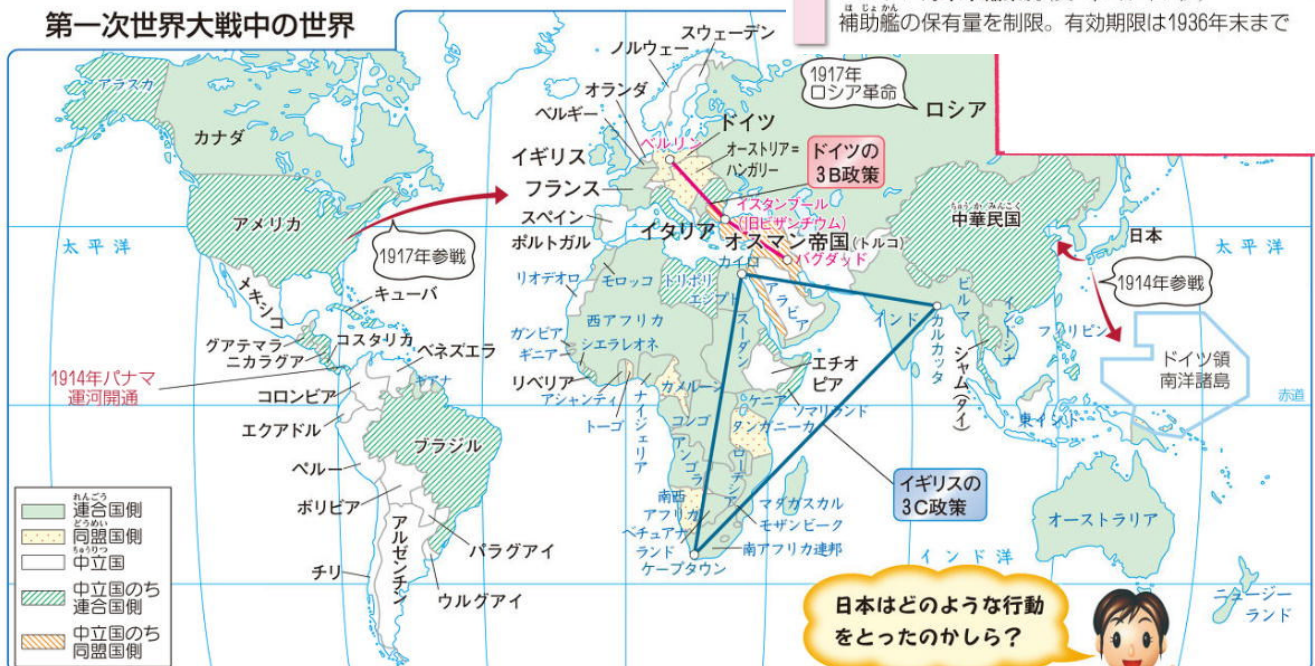
おもな条約・軍縮会議

- パリ講和会議(1919年) ドイツは会議に招かれず。
- ベルサイユ条約(27か国) アメリカは日本の進出をおさえる目的もあった。
- ワシントン会議(1921~22年)
 - 四か国条約(英・米・日・仏)
 - 太平洋における各国の勢力範囲の現状維持
 - 日英同盟の廃棄
 - 九か国条約(英・米・日・仏・伊・蘭・中・ベルギー・ポルトガル)
 - 中国の主権を尊重→これを受け、二十一か条の要求の一部を廃棄(山東省の権益を中国に返還)
 - ワシントン海軍軍縮条約(英・米・日・仏・伊)
 - 主力艦の保有量制限と、10年間の建造禁止
- 1928年、パリで 日米対立が深まる。
 - 不戦条約(15か国。のち63か国) 紛争解決のため、戦争に訴えることを放棄
- ロンドン海軍軍縮会議(1930年) 日本の軍部は反発。
 - ロンドン海軍軍縮条約(英・米・日・仏・伊) 補助艦の保有量を制限。有効期限は1936年末まで

資料集 P169→

資料集 P164 ↓

第一次世界大戦中の世界



日本はどのような行動をとったのかしら？

